



個人投資家様向け会社説明会

— 製紙の枠を超えていく！ —

2026年 2月 26日

王子ホールディングス株式会社（証券コード：3861）

代表取締役副社長執行役員 CSO

鎌田 和彦

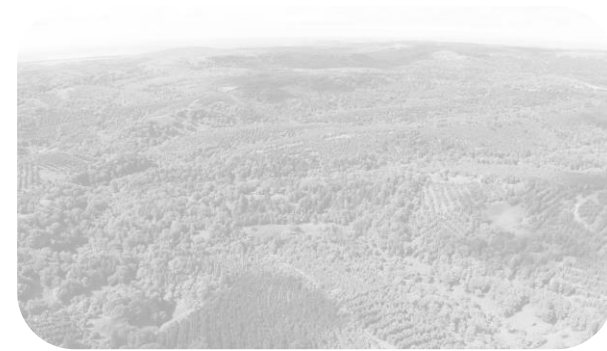
1. 株主還元



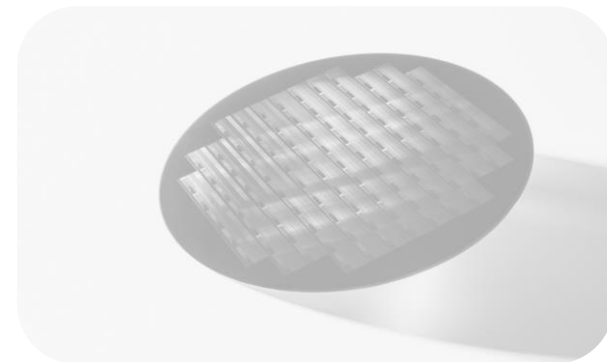
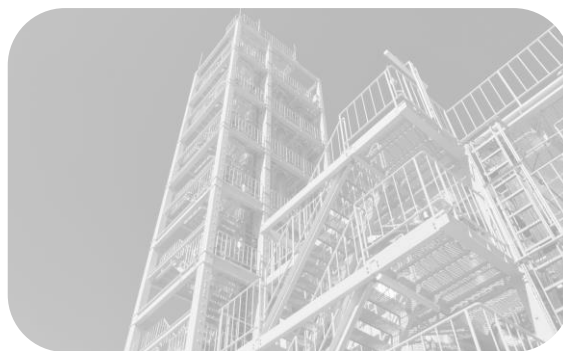
2. 王子ホールディングスご紹介



出典：国立国会図書館近代日本人の肖像



3. 成長戦略



1. 株主還元 株主優待

【3月期】

1,000株以上

王子ネピア 商品カタログギフト (2026年予定) ※半年以上
継続保有
販売価格4,180円相当



【その他 商品セットに含まれる商品例】



【9月期】

5,000株以上

① 植林活動応援イベント



② 王子ホール主催コンサートご招待 (抽選)
(銀座本社本館ビル内)



※製品の種類は変更となる可能性があります。

自己資本の適正レベルを勘案し、配当方針を見直し

配当性向

2025年度より、**50%**へ引き上げ（従来30%）

1株当たり配当額

2024年度 24円/株

→ 2025年度（予想）**36円/株**

（中間配当 18円/株）

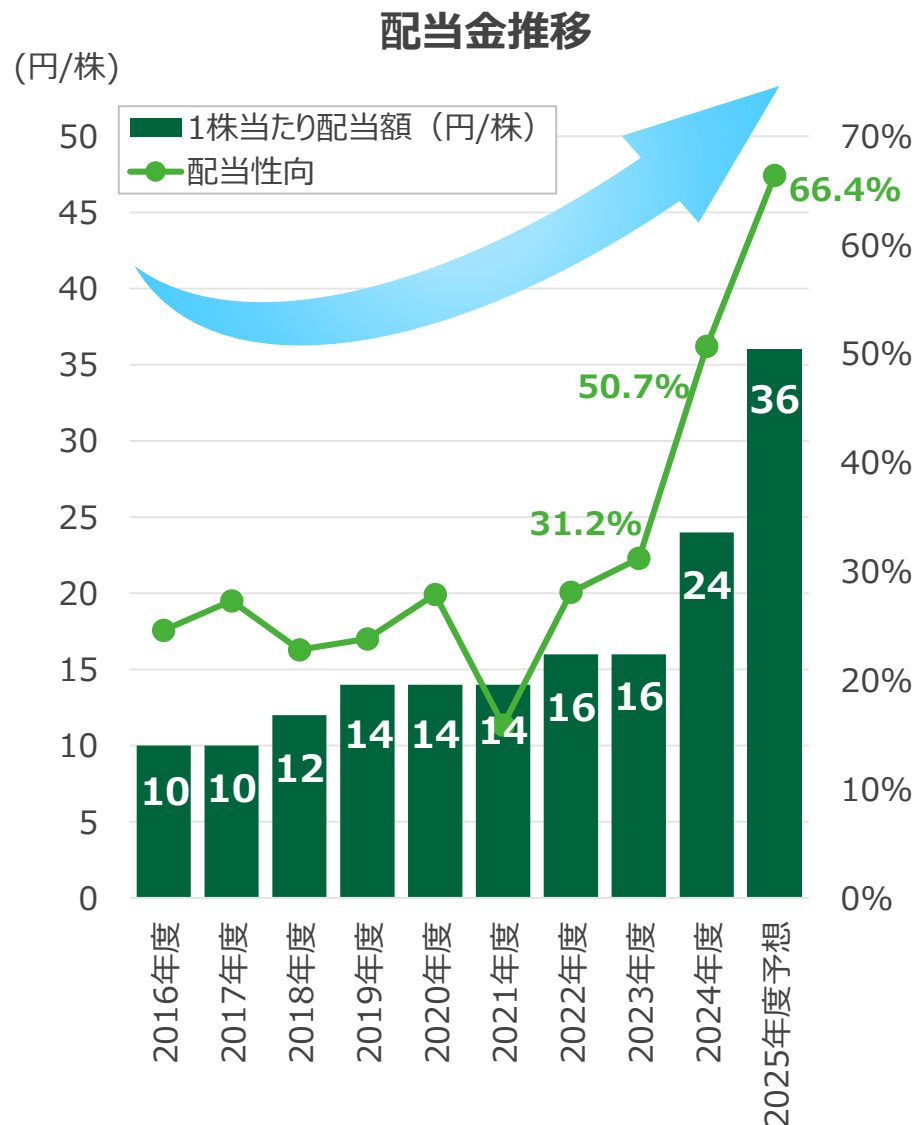
※2025年度業績予想の変更に伴う配当予想の変更なし

配当利回り

配当 **3.71%**

優待 + 配当 **4.14%**

※2/20終値ベース。優待分は1,000株で算出



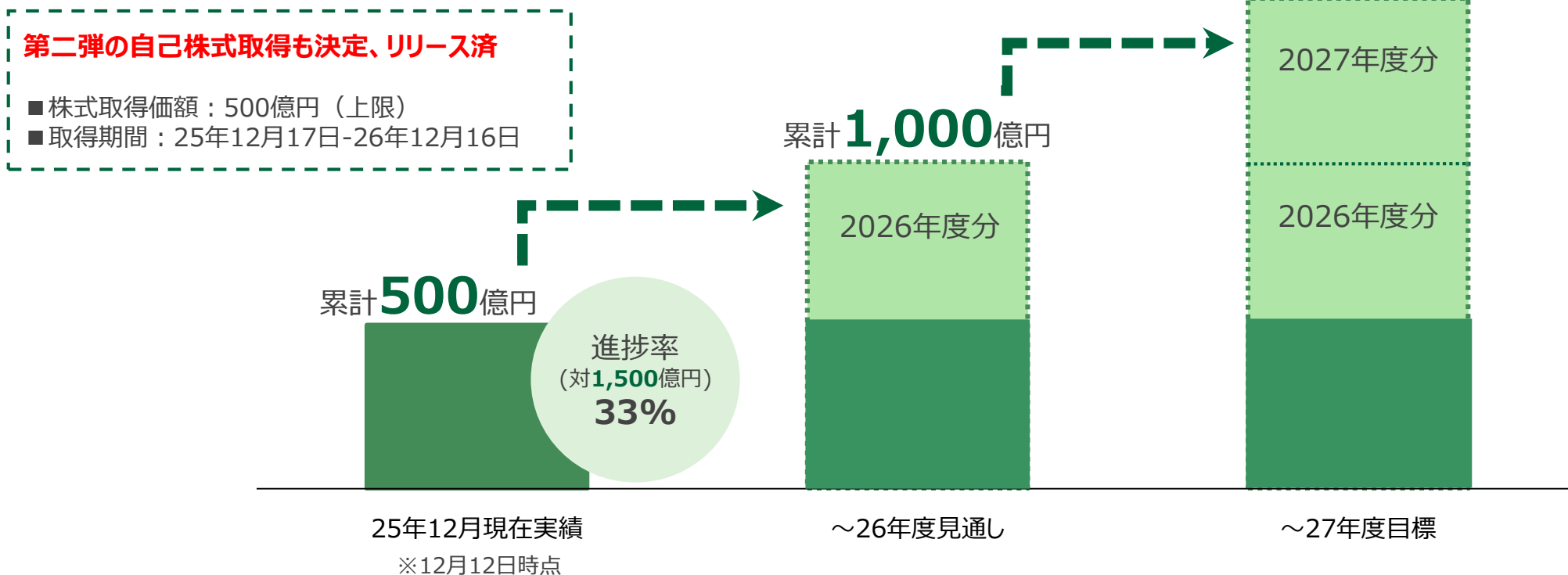
自己資本の圧縮のため、自己株式取得を強化

2024～2027年度で**1,500億円**の自己株式取得を実施

※定期的な実施に主眼を置かず、株価、流動性、資本市場の動向も
勘案しながら、機動的に実施することを想定

総還元性向(配当+自己株式取得) 165.5%

※自己株式取得500億円完了時で試算



1. 株主還元

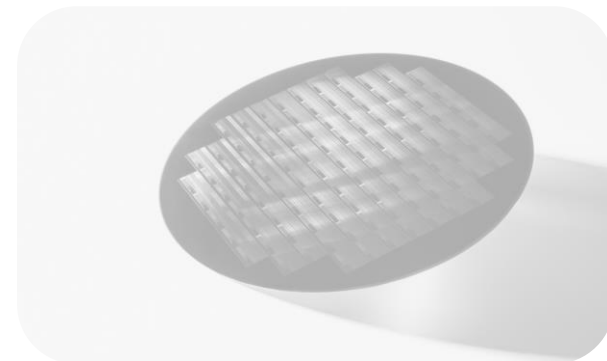
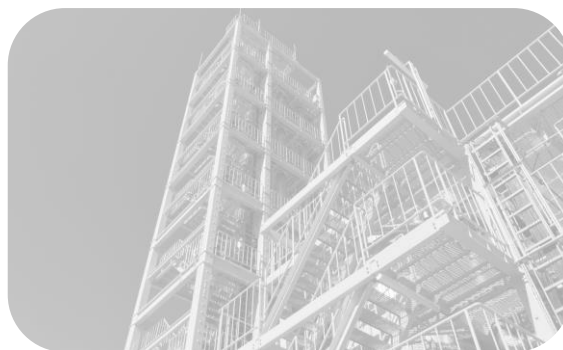


2. 王子ホールディングスご紹介



出典：国立国会図書館近代日本人の肖像

3. 成長戦略



2. 王子ホールディングスご紹介 グローバル展開

紙パルプ関連売上高

日本国内 第**1**位

(2024年度実績)

2024年度 連結売上高

1兆8493億円

海外売上高比率 **40.8%**

連結従業員数

39,136人

海外従業員比率 **58.5%**

海外拠点所在国数

24か国

欧州

1,379億円
(生産拠点 19)

東南アジア・インド

2,615億円 (生産拠点 57)

1873年
渋沢栄一

の提唱により、
抄紙会社として設立
日本初の大規模製紙会社

森林保有面積
7か国

63.6万ha
東京都の面積の
約3倍

日本

1兆 948億円
(生産拠点 99)

東アジア

1,777億円
(生産拠点 9)

オセアニア

798億円 (生産拠点 16)

北米

575億円
(生産拠点 1)

南米

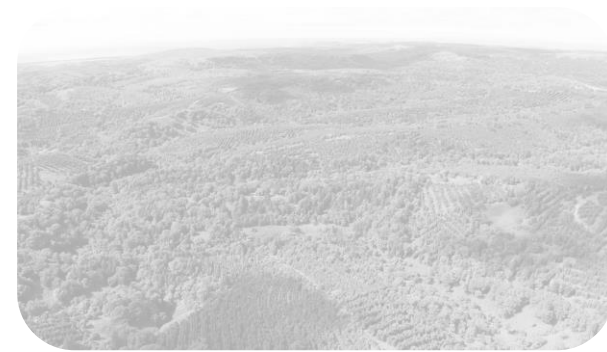
305億円
(生産拠点 4)

※生産拠点数は2025年6月末現在、その他は2025年3月末現在

1. 株主還元

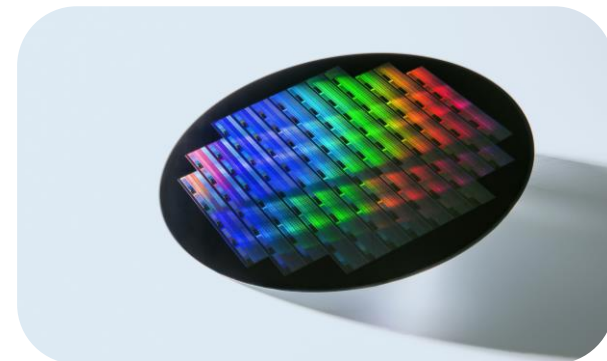
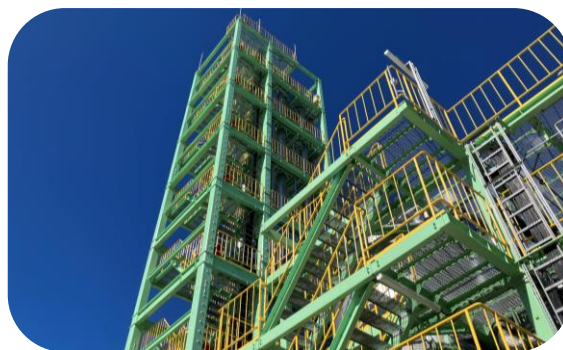


2. 王子ホールディングスご紹介



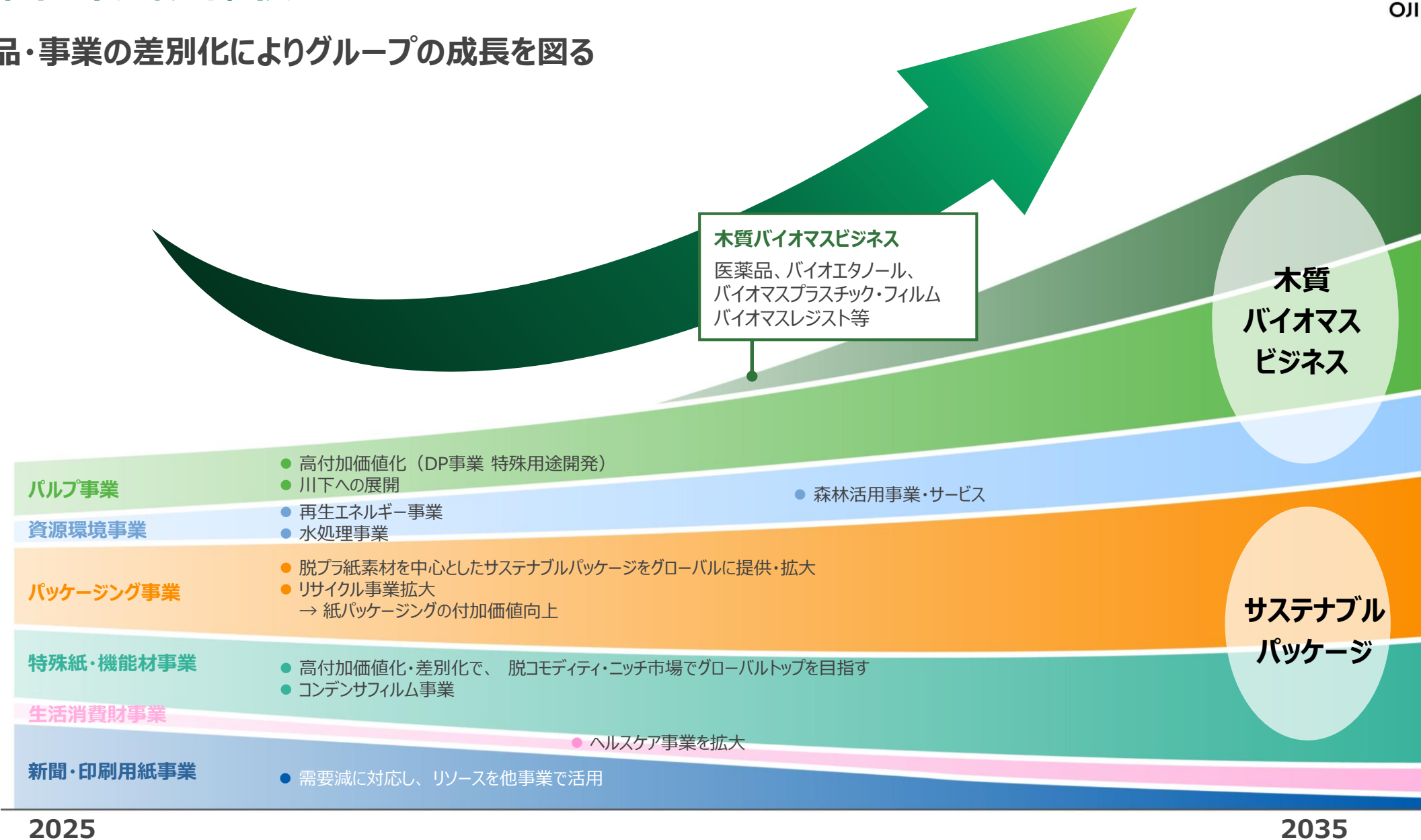
出典：国立国会図書館近代日本人の肖像

3. 成長戦略



事業ポートフォリオ転換

製品・事業の差別化によりグループの成長を図る



木質バイオマスビジネスの可能性

木質由来の製品を生み出し、従来、化石資源を用いていた製品を代替する

製紙の枠を超えていく！

森林資源



王子の森
総面積

63.6万ha

木材



パルプ



(微生物を活用)

糖液



バイオエタノール



紙 (既存事業)



バイオマス燃料・SAF



タイヤ・合成ゴム



バイオマスプラスチック



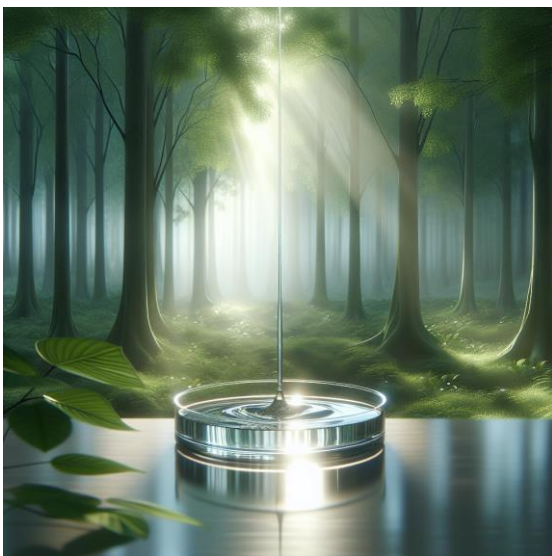
バイオマス医薬品



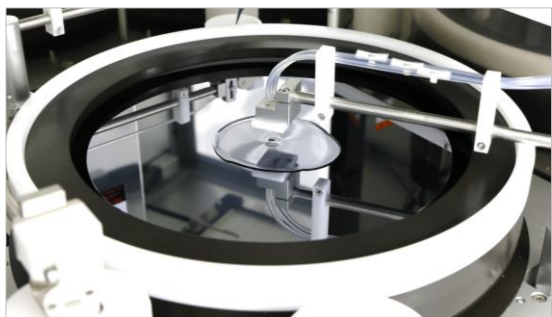
バイオマスレジスト

木質由来のバイオマス材料により実現した、新しいタイプのEUVレジスト

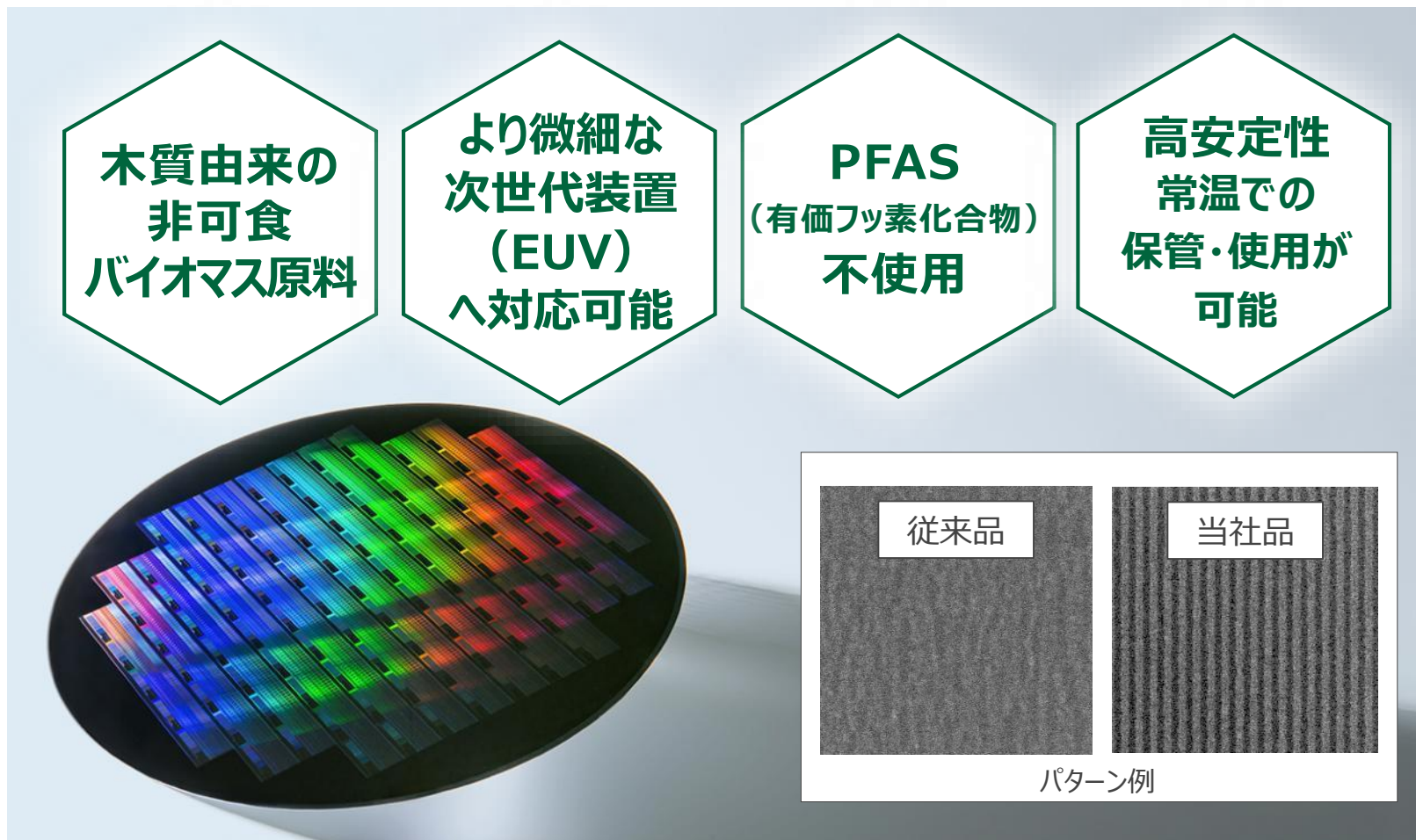
木質由来のバイオマスレジスト



レジスト塗布工程



当社品の特長



- 木質由来の非可食バイオマス原料
- より微細な次世代装置(EUV)へ対応可能
- PFAS (有価フッ素化合物) 不使用
- 高安定性 常温での保管・使用が可能

従来品 当社品

パターン例

木質成分ヘミセルロースを出発物質とし、医薬品ビジネスの立ち上げを加速



3. 成長戦略 事業化計画

2030年代に木質バイオマス企業へ

2025年5月 木質由来糖液・エタノールパイロットプラント竣工
(国内製紙工場内)、エタノール出荷開始 (写真右)

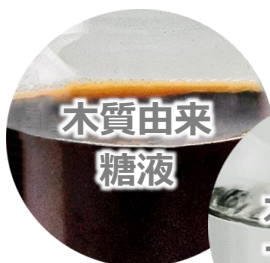


市場規模

例えば、SAF (日本)
2030年
約**5,000**億円
↓
2050年
約**2兆3,000**億円

EUVレジスト (世界)
2030年
約**1,000**億円

動物用 (世界)
2025年
約**500**億円
ヒト用 (世界)
2025年
約**1~2**兆円



事業性評価
パイロット
プラント建設

2025年



パイロットプラント実証・販売
本生産設備の計画・建設



2030年

本生産開始



研究開発フェーズでの顧客からの評価

2028年

事業化

ラインナップ拡充



薬用植物 (甘草)
大規模栽培

2025年

動物用原薬
承認取得

2026年

動物用原薬
製造販売開始

漢方薬事業の拡大

2028年

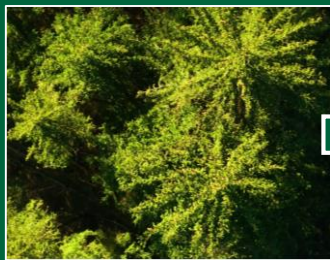
へパリン代替医薬品を上市
ヒト用医薬品の販売開始

動画をご覧ください



AustroCel社の買収 (2025年9月発表)

欧州 (オーストリア) の先進的バイオリファイナリー企業
売上高: 168百万ユーロ (2024年12月期) = 約286億円



木材



チップ



製造

グローバルな顧客基盤に
バイオマス製品を展開



溶解パルプ (DP)

アパレル、医薬品、
食品、塗料等に使用

副産物を活用

バイオエタノール

欧州環境規制への対応
2021年に商業販売開始



木質バイオマスビジネスの中核化を加速

「日EU競争力アライアンス」参加企業として来日。当社も参加
(2025年9月 首相官邸) 出典: [首相官邸ホームページ](#)

微結晶セルロース



インド

Chemfield社買収

(2025年3月発表)



パルプを原料として精製される無味・無臭の白色の粉末
医薬品や栄養補助食品に使用

フィンランド

NBG社への出資

(2026年1月発表)



高密度バイオカーボン



ブラジル

鉄鋼資源メジャーVale社と 合弁事業Bionow開始

(2025年11月発表)



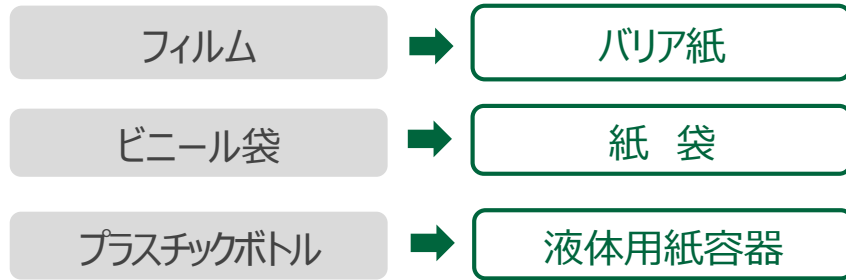
植林木を活用した石炭代替による脱炭素化
ソリューションの提供

木質バイオマスビジネスの中核化を加速

サステナブル製品の拡大

サステナブルな素材である紙の強みを生かし、社会と顧客の環境負荷低減に貢献する高付加価値製品を拡販

プラスチックパッケージの紙化



欧州包装・包装廃棄物規制（PPWR）、PFAS規制等への対応

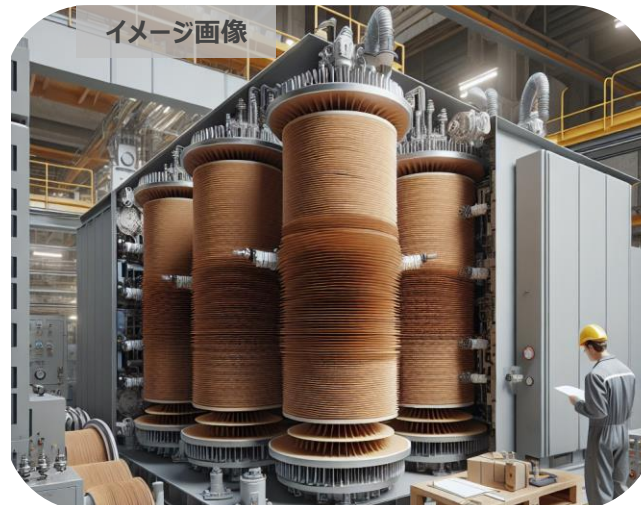


農業用紙製マルチシート



地温抑制効果により、収量40%アップを実現

大型変圧器用セルローズ系プレスボード 生産設備の増設



再生可能エネルギー設備の導入拡大、電気自動車（EV）・データセンター向け電力需要急増により大型変圧器需要が世界中で急拡大



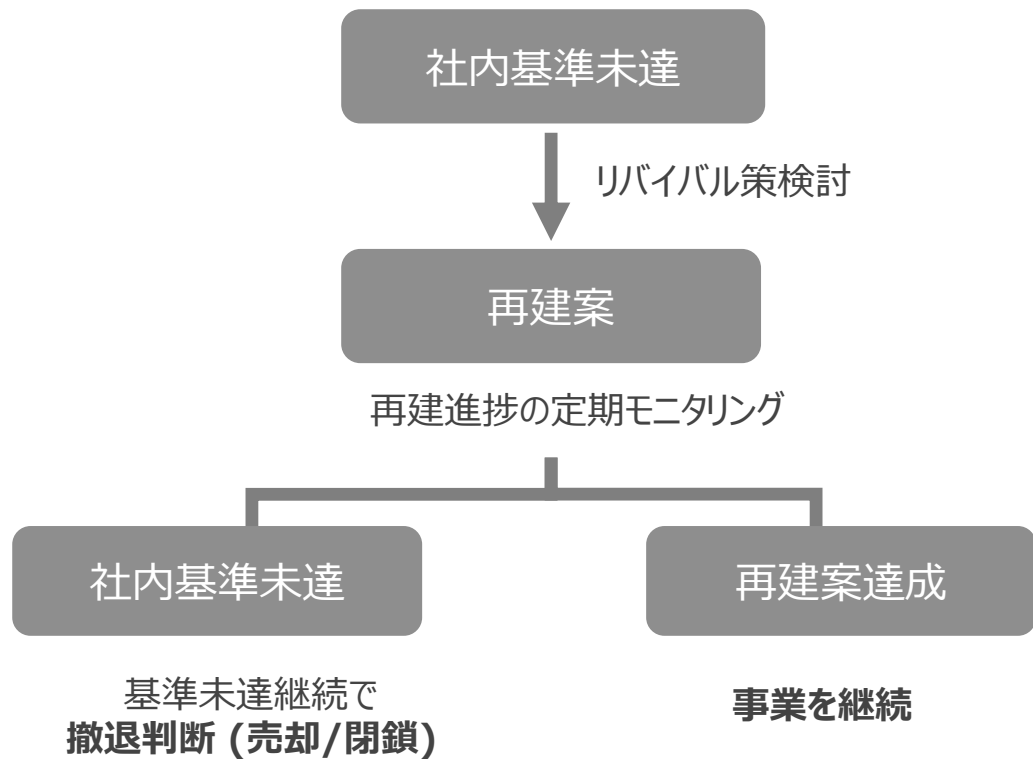
2029年4月
生産能力を現行の3倍へ



低収益性事業からの撤退と生産体制再構築による競争力強化

低収益性事業の撤退・売却基準

- 撤退検討の社内基準を設定
(※EBITDA・ROIC・売上高営業利益率等で総合的に判断)
- 定期モニタリングにより経営判断を早期化



海外

オセアニア事業

(25年6月) 段原紙事業からの撤退完了
(25年下期) 豪州パッケージング事業の売却

国内

王子ネピア

(24年上期) 子供用紙おむつ事業撤退
(25年上期・下期) 大人用紙おむつ・家庭紙の生産体制再構築

王子製紙

(25年下期) 新聞用紙生産設備(苫小牧N-4号マシン)の停止



生産体制最適化による競争力強化 18

2027年度ROE8%達成、各種施策を断行

経営指標

ROE 8.0% (2027年度)

将来的に更なる資本効率性の向上、ROE10%を目指す

利益

連結営業利益 (2027年度)

1,200億円

(2025年度予想450億円)

親会社株主に帰属する

当期純利益 (2027年度)

800億円

(2025年度予想500億円)

株主還元

配当性向 (2025年度以降)

50% (従来30%)

自己株式取得 (中計期間累計)

1,200億円※

※2024年度以降の累計1,500億円

財務健全性

ネットD/Eレシオ

1.0倍以内

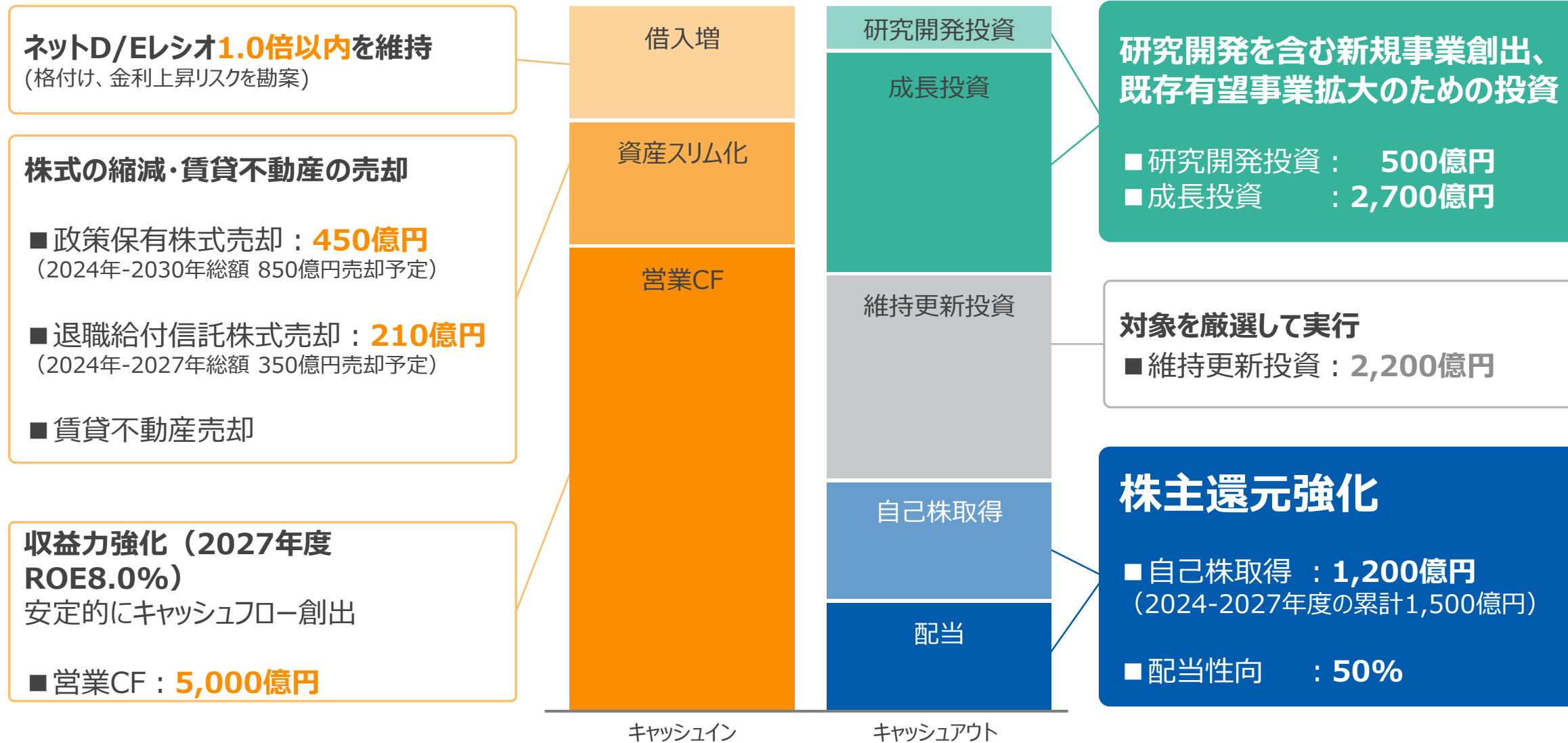
<前提>

- 為替レート : 145円/USD
- チップ・古紙 : 現行価格ベース

- 石炭 : 足元豪州一般炭価格ベース (100USD/t)
- 重油 : 足元ドバイ原油価格ベース (67USD/bbl)

- パルプ : 過去10年平均価格
▶ 中国向けネット価格
(LBKP610USD/t、NBKP710USD/t)

2025-2027年度の
キャッシュアロケーション



王子ホールディングスについて、さらに詳しく知りたい方はこちらをご覧ください。（画像をクリック）

YouTube動画【投資判断に効くIR解説】王子HD：製紙の枠を超えた戦略とは？



投資系インフルエンサー「妄想する決算」氏との対談形式で、半導体用フォトレジストやSAF用バイオエタノールなど実際の製品もご紹介しながら、製紙の枠を超えた戦略を語っています。

本編動画 : <https://youtu.be/x1pJyVUDm1k>

ショート動画 : <https://youtube.com/shorts/dXRKD10XzM>



リンク集②

王子ホールディングスについて、さらに詳しく知りたい方はこちらをご覧ください。（画像をクリック）



[コーポレートサイト](#)



[統合報告書2025](#)



[CM特設サイト](#)



[TNFDレポート2025](#)



Dedicated to **Sustainability**

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
また、本資料に掲載された将来の予測等は、説明会の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。
従いまして、本資料のみに準拠して投資判断されますことをお控えくださいますようお願い致します。
本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。